2021年(令和3年)5月1日

WITH YOU さがみはら市議会だより

No.213
編集・発行：相模原市議会　電話042(769)9803
〒252-5277　相模原市中央区中央2丁目11番15号
ホームページ　https://www.sagamihara-shigikai.jp/

※無断転載・転用はお断りします。

iStock.com/marchmeena29

TOPICS

主な議案の概要
委員会の審査
主な議案の審議結果　2

代表質問
5会派の代表により行われた質問を分かりやすく紹介　3

一般質問
市政全般に対して行われた質問を分かりやすく紹介　4〜6

予算特別委員会
分科会の審査
予算に対する討論要旨　7

常任委員会
活動レポート
特別委員会活動報告　8

3月定例会議
令和3年度予算や行財政構造改革プランに関する決議など58件の議案を可決・同意

3月定例会議では、令和3年度予算の議案が提出され、編成に当たっての考え方等について質問がなされました。

また、新型コロナウイルス感染症対策のための補正予算や、相模原市に対する誇り、愛着、共感を持ち、まちのために自ら関わっていこうとする気持ちを高めることを目的とした「さがみはらみんなのシビックプライド条例」等が提出され、本会議や各常任委員会で活発に審議が行われました。

そのほか、本会議初日には、行財政構造改革プランに関する決議が提案され、賛成総員により可決されました。市民意見に真摯に向き合い、多くの市民が納得のいく改革プランとして策定すること等の実現を議会として強く求めました。

第1回臨時会議開催【1/29】

令和2年度一般会計補正予算(第12号)
補正額：43億2,400万円

新型コロナウイルスワクチン接種事業、特定不妊治療費助成事業に要する経費を計上しました。民生委員会に付託され、ワクチン接種の体制や方法等について質疑が行われ、審査がなされました。その後の本会議において賛成総員で可決されました。

第2回臨時会議開催【3/30】

市税条例の一部改正

地方税法の改正に伴い、用途変更宅地等に対する固定資産税等の特例措置に係る規定を改正する、市税条例の一部改正議案について提案説明が行われ、総務委員会に付託されました。委員会での審査の後、本会議において賛成総員で可決されました。

その他詳細は、市議会ホームページをご覧ください。

※審議結果一覧は2ページに掲載しています。

6月定例会議紹介ポスターデザイン

制作協力
女子美術大学　デザインルーム

6月定例会議のお知らせ

6月定例会議の予定は、次のとおりです。

本会議・委員会は、午前9時30分から開会される予定です。

5月18日(火)　議会運営委員会
24日(月)　本会議(提案説明)
6月　1日(火)　本会議(代表質問・個人質疑)
2日(水)　本会議予備日
4日(金)　総務委員会
7日(月)　環境経済委員会
8日(火)　民生委員会
9日(水)　建設委員会
10日(木)　市民文教委員会
21日(月)　本会議(一般質問)
22日(火)　本会議(一般質問)
23日(水)　本会議(一般質問)
24日(木)　本会議(一般質問)
25日(金)　本会議(委員長報告、採決)
〈本会議終了後〉
議会運営委員会

相模原市議会の詳しい情報は

市議会ホームページ・フェイスブック・インスタグラムでもご覧になれます。
本会議・委員会のインターネット放映をご覧になったり、会議録が検索できます。
ホームページ　https://www.sagamihara-shigikai.jp/　相模原市議会　検索

ホームページ　フェイスブック　「いいね！」してね!!　インスタグラム

――― 3月定例会議 ―――

主な議案の概要

さがみはらみんなのシビックプライド条例

シビックプライド条例の制定

相模原市と関わりのあるみんなのシビックプライドを高める取組を行うことについて所要の定めをする。

介護保険条例の一部改正

第1号被保険者の保険料率の改定等

令和3年度から5年度までの第1号被保険者の保険料率の区分の変更、保険料率の改定、保険料率の算定に関する基準の特例に係る規定の追加をする。

地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正

地区整備計画区域内の建築物の制限

建築基準法の規定に基づき、適正な都市機能及び健全な都市環境を確保するため、西橋本一丁目地区の地区整備計画の区域内における建築物の制限について所要の定めをする。

令和2年度一般会計補正予算(第13号)

補正額：3億600万円

ふるさと納税に係る諸経費及び積立金、保育所等が実施する新型コロナウイルス感染症対策に係る経費の助成や、ナラ枯れの被害拡大防止措置に要する経費を計上する。

令和2年度一般会計補正予算(第15号)

補正額：21億8,700万円

国の補正予算による国庫補助金を活用し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を図るため、児童福祉施設等における感染症対策に係る経費等を計上する。

その他詳細は、市議会ホームページをご覧ください。

委員会の審査

上程された議案及び陳情は、所管の委員会に付託され、細部にわたり審査されました。
主な条例等に関する質問事項は、次のとおりです。

総務委員会

さがみはらみんなのシビックプライド条例

○条例の意義や、条例案の決定経過
○実効性のある条例にするための周知方法や、取組推進のための計画の策定

【賛成多数により可決】

環境経済委員会

令和2年度一般会計補正予算(第13号)所管部分

○本市の緑地や公園におけるナラ枯れの発生状況
○民有地のナラ枯れの被害に対する市の補助の考え方

【賛成総員により可決】

市民文教委員会

令和2年度一般会計補正予算(第15号)所管部分

○新型コロナウイルス感染症対策としての学校トイレ清掃業務委託の内容と考え方
○教職員のICTスキル向上を目的とした研修の具体的な内容

【賛成総員により可決】

民生委員会

介護保険条例の一部改正

○認定者数や保険給付額のこれまでの推移と見込み
○新型コロナウイルス感染症に起因する、収入の減少による減免の実績と、令和3年4月以降の対応

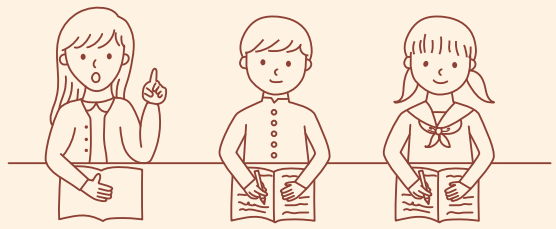
【賛成多数により可決】

建設委員会

地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正

○西橋本一丁目地区の地区計画策定の経緯と背景
○建築物の用途の制限の内容

【賛成総員により可決】



第1回臨時会議・3月定例会議(主な議案)・第2回臨時会議審議結果

凡例：○…賛成、×…反対　　議案に対する討論が行われた場合、賛成討論は賛、反対討論は反を付記しています。

議案番号	議案	自民党相模原	市民民主	公明党	日本共産党	颯爽	無所属議員A	無所属議員B	無所属議員C	議決結果
第1回臨時会議　市長提出議案										
第1号	令和2年度一般会計補正予算（第12号）	○賛	○	○賛	○	○	○	○		可決
3月定例会議　市長提出議案										
第2号	令和3年度一般会計予算	○賛	○賛	○賛	×反	○賛	○	○		可決
3号	令和3年度国民健康保険事業特別会計予算	○賛	○	○賛	×	○	○	○		可決
4号	令和3年度介護保険事業特別会計予算	○賛	○	○賛	×	○	○	○		可決
6号	令和3年度後期高齢者医療事業特別会計予算	○賛	○	○賛	×	○	○	○		可決
8号	令和3年度麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業特別会計予算	○賛	○賛	○賛	×	○賛	○	○		可決
14号	さがみはらみんなのシビックプライド条例	○	○	○	×反	×	○	○		可決
17号	介護保険条例の一部改正	○	○	○	×	○	○	○		可決
23号	地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○		可決
33号	令和2年度一般会計補正予算（第13号）	○	○	○賛	○	○賛	○	○		可決
53号	令和2年度一般会計補正予算（第15号）	○	○	○	○	○	○	○		可決
3月定例会議　議員提出議案										
第1号	行財政構造改革プランに関する決議	○	○	○	○	○	○	○		可決
2号	委任専決事項の指定	○	○	○	×	×	○	○		可決
3号	石川将誠議員に対する議員辞職勧告決議	○	○	○	○	○	○	○	欠席	可決
4号	特別委員会の設置（麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業に関する調査特別委員会）	○	○	○	○	○	○	○		修正可決
5号	預託法等の改正及び執行強化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○		可決
第2回臨時会議　市長提出議案										
第55号	市税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○		可決

※3月定例会議のその他の議案43件については、全会一致で可決又は同意しました。
　詳細は市議会ホームページにも掲載してありますので、ご覧ください。
※無所属議員Cについては、議員提出議案第3号以外の議決の際は、無所属議員でなかったことから、斜線を引いています。

議会内会派の構成

(議員の氏名は50音順、(　)内は略称)(令和3年3月24日現在)

自由民主党相模原市議団(自民党相模原)　15人

秋本　仁　阿部　善博　大槻　和弘　大八木　聡
小野　弘　小野沢耕一　折笠　正治　佐藤　尚史
須田　毅　寺田　弘子　中村　昌治　服部　裕明
布施　初子　古内　明　渡部　俊明

市民民主クラブ(市民民主)　13人

石川　達　臼井　貴彦　大沢　洋子　小田　貴久
金子豊貴男　栗原　大　小池　義和　桜井はるな
鈴木　秀成　関根雅吾郎　仁科なつ美　三須城太郎
森　繁之

公明党相模原市議団(公明党)　8人

後田　博美　大崎　秀治　岡本　浩三　加藤　明徳
久保田浩孝　中村　忠辰　南波　秀樹　西家　克己

日本共産党相模原市議団(日本共産党)　4人

今宮　祐貴　田所健太郎　羽生田　学　松永千賀子

颯爽(さっそう)の会(颯爽)　3人

五十嵐千代　野元　好美　長谷川くみ子

会派に属していない議員(無所属)

榎本　揚助(無所属議員A)　鈴木　晃地(無所属議員B)

石川将誠議員は令和3年2月28日付けで自由民主党相模原市議団から離団し、3月23日に議員の辞職願を提出し、3月24日の本会議において辞職が許可されました。無所属であった期間は無所属議員Cとしています。

代表質問

5会派による代表質問の要点を
ピックアップしました。
詳しい内容については、
市議会ホームページや
議会中継（録画）などをご覧ください。

【代表質問を行った議員】
須田　毅（自民党相模原）　大沢　洋子（市民民主）
加藤　明徳（公明党）　田所　健太郎（日本共産党）
長谷川　くみ子（颯爽）

令和３年度予算 編成の考え方と特徴は

Q 予算編成を行うに当たり、基本的な考え方は。

市長 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策事業に係る経費等を計上するとともに、市民のくらしの安全・安心を確保する観点から、老朽化する公共施設の長寿命化事業に要する経費や大規模災害時等における災害救助費等も確保した。限られた財源の中で知恵を絞った予算編成ができたものと認識している。

Q 新型コロナウイルス感染症拡大による市税収入への影響は。

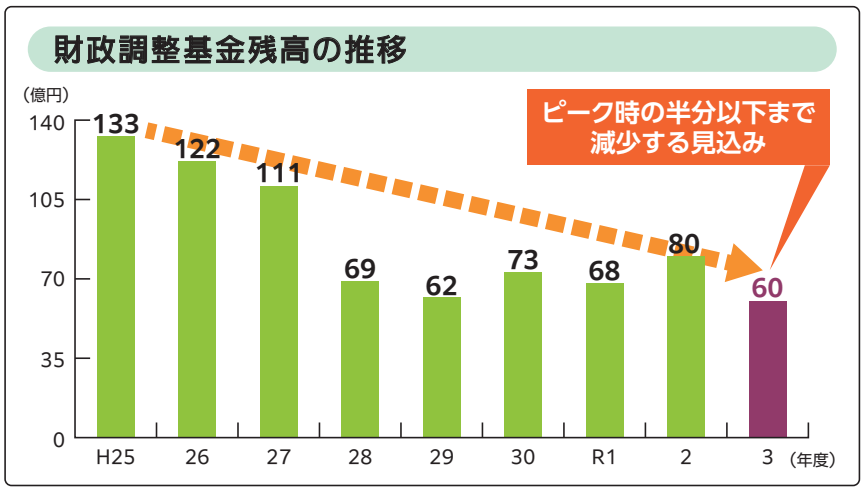
市長 個人市民税が雇用や所得環境の悪化により約46億円、法人市民税が企業収益の減少により約９億円、固定資産税及び都市計画税が緊急経済対策における税制上の措置により約12億円減収すると見込んでいる。

Q マイナスシーリング(※1)による市民生活への影響は。

市長 市民の生活・財産を守るために必要な経費や扶助費等は、マイナスシーリングの対象としていない。市民生活に直接関わる喫緊（きっきん）の課題に対応する事業経費等を適切に確保し、市民生活への影響を最小限に抑えられるよう配慮した。

Q 財政調整基金(※2)の在り方と今後の展望は。

市長 令和３年度末残高は約60億円の見込みで、ピーク時の約50％まで減少している。異常気象による大規模災害や感染症の拡大への対応等、緊急的な財政出動に備える必要があることから、財政調整基金の確保は大変重要な課題と認識している。



みんなのシビックプライド条例 制定理由や市民意見の反映は

Q 条例として制定する理由と効果は。

市長 市の責務や市民の役割等を明確にし、一体となって取り組むことが大切で効果的であるとの認識のもと制定することとした。本条例に基づく取組を進めることで、まちづくりへの参画意識が高まり、協働によるまちづくりの推進等が図られると考える。

Q 市民意見の反映は。

市長 パブリックコメント等により約700人から意見をいただき、「幅広い世代に親しまれる分かりやすい条例」や「誇りや愛着は強制されるものではない」等の意見を反映した。

新型コロナウイルス感染症対策 命や健康を守る体制づくりは

Q 高齢者等へのワクチンの優先接種体制は。

市長 ４月以降の高齢者の接種に向け、医療機関での個別接種と接種会場での集団接種を実施するほか、高齢者施設についてはクラスターの発生を防止するため、入所者への訪問接種に合わせ、施設職員にも接種するよう準備を進めている。

新型コロナウイルスワクチンの
集団接種会場における運営訓練の様子

Q 県が実施する高齢者施設等の従事者に対するPCR検査は。

市長 令和２年度末までに３回の検査を実施することとされており、市内約350施設、従事者数13,000人程度を見込んでいる。対象となる従事者の範囲は利用者と接する職員で、常勤、非常勤及び職種等を問わず、幅広い職員への検査が可能である。

Q ためらわずに生活保護の申請ができるような扶養照会の運用を。

市長 生活保護相談等の際には、親族との交流の状況等を丁寧に伺い、扶養が期待できない親族への照会を省略する等、弾力的な運用に努めている。支援が着実に届く制度となるよう、引き続き、指定都市市長会等を通じて国へ要望していきたい。

行財政構造改革プラン（案） 策定要因と市民説明は

Q 行財政構造改革が必要となった要因の分析は。

市長 扶助費は近年増加傾向にあり、投資的経費は他の指定都市と比較して極めて少ない状況である。３年間を基本とした「財政推計」を作成してきたが、行財政運営の中長期的な視点や収支均衡の視点が欠けており、現在の財政状況に至った。

Q パブリックコメントに寄せられた意見の傾向は。

市長 意見募集期間の前半までに提出されたものの中では、「既存の公共施設等の見直し」に関するものが多く、特に、銀河アリーナに関する意見が多い傾向にある。

銀河アリーナアイススケート場

Q 改革プランに関する決議(※3)の受け止めや今後の進め方は。

市長 改革プランの取組を着実に進めていくため、必要性を市民や議会と共有するとともに、理解と協力をいただくことが重要であると考えている。決議は大変重要なものであると捉えており、十分な情報提供や丁寧な説明に努めていきたい。

用語解説

※1　マイナスシーリング
予算の概算要求等に当たり、前年度より一定率を減じたものを要求限度とすること。本市では「令和3年度　予算編成方針」において、各部局に配分する「枠配分経費」について19%の削減を求める予算要求基準を設定した。

※2　財政調整基金
年度間の財源の不均衡を調整する基金。決算剰余金の一部等を積立て、税収減少時や突発的に多額の財政需要が発生したとき等、サービス水準を一定に保つために取り崩して用いる。

※3　改革プランに関する決議
2月15日可決の「相模原市行財政構造改革プランに関する決議」。市民意見に真摯に向き合い、多くの市民が納得のいく改革プランとして策定すること等の実現を議会として強く求めるもの

決議文はこちらからご覧ください。

3月定例会 一般質問

市政全般にわたり、ポイントを絞って質問

議案以外に関する一般質問

秋本 仁（あきもと じん）（自民党相模原）

Q 旧津久井町のシンボル三井（みい）大橋 塗り替え費用と今後の対応は

市長 塗り替えの時期は、次回点検の結果を踏まえ、検討していきたい。全面塗り替えに必要な費用の算定結果については、鉛の飛散防止措置の費用を含め、約6億円である。

Q 相模原協同病院の移転後 橋本駅南口周辺の商業振興は

市長 リニア中央新幹線の新駅設置により来訪者増加が見込まれる。地域のニーズを捉え広域交流拠点整備計画との整合性を図りながら、活性化につながる支援策を検討していきたい。

その他の質問　スポーツ振興／鳥屋小・中学校の義務教育学校移行など

桜井（さくらい） はるな（市民民主）

Q 相模大野ステーションピアノ事業 成功を踏まえた今後の展開は

市長 多くの皆様から高い評価をいただいていることから、共催者の小田急電鉄等と協議し、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮した上で、令和3年度も実施したい。

Q 国際人育成に有効な教育法 イマージョン教育(※)の市の見解は

教育長 実施に当たっては、授業で使用する言語が十分に理解できないことにより、学習内容の確実な定着等に課題があるものと捉えている。

その他の質問　withコロナにおける相模大野の魅力発信など

※イマージョン教育　通常の教科の授業を第二言語で教えることにより、学習者に自然に第二言語を習得させる教育プログラムのこと。

三井大橋(緑区)

中村（なかむら） 忠辰（ただとき）（公明党）

Q さがみロボット産業特区と連携 看護・介護分野とのマッチングは

市長 ロボットは、医療・介護現場の感染症対策や職員の負担軽減に有効なツールであると認識していることから、産業と医療・介護分野の連携が深まるよう、後押ししていきたい。

Q 移住・定住を促す現場体験 お試し移住の取組は

市長 地域の主体的な取組として、古民家を改修した宿泊施設で移住体験を行っている事例もあることから、市としても、様々な移住・定住施策を積極的に進めていきたい。

その他の質問　(仮称)新斎場整備事業／高齢者支援など

布施（ふせ） 初子（はつこ）（自民党相模原）

Q コロナ禍での飲食・宿泊業界 特化した支援策の実施は

市長 今後は、現在実施している事業の課題の整理や効果を検証し、関係団体からも意見を伺いながら、飲食・宿泊業の支援策を検討していきたい。

Q 生活にお困りの子育て世帯 今後の食材等の支援策は

市長 令和3年度からは、「食の支援による子ども・子育て等協働提案事業」として、現在の支援と同様に実施していきたい。また、利用者宅への配送等、寄り添った支援を行いたい。

その他の質問　中学校夜間学級の設置など

「子育て家庭への生活応援事業」で提供した食材等

羽生田（はにうだ） 学（がく）（日本共産党）

Q 東林間駅の早朝時間帯 駅員を無人化した理由は

市長 鉄道事業者から、「駅係員の採用において、厳しい状況が続いており、少人数でも運営可能な体制を築く必要性があるため実施するもの」との説明を受けている。

Q 部活動による教員の負担 練習試合での交通費の支給は

教育長 部活動を学校教育の一環として捉え、練習試合等の引率についても、学校長が出張命令を行った上で、県内他市と同様に、旅費の支給対象としている。

その他の質問　学生支援／相模大野のまちづくりなど

鈴木（すずき） 晃地（こうち）（無所属）

Q 屋外バスケットゴールポスト 新設に対する考えは

市長 設置に対する考え方については、公園の立地や広さ、利用者のニーズ等を踏まえ、検討していくことが重要であると考えている。

Q 南区「さがみの仲よし小道」 利用促進のための取組は

市長 街美化アダプト制度(※)を活用した花壇整備や清掃等を実施していただいているほか、市ホームページへの緑道の情報掲載等、親しみを持って利用していただけるよう努めている。

その他の質問　都市計画道路／グリーンベルトなど

※街美化アダプト制度　道路や公園等の公共施設を我が子のように大切に思い、市民の自発的な美化活動を市が支援する、協働によるまちづくりの制度(アダプトは英語で「養子縁組をする」の意味)

東林間駅

佐藤（さとう） 尚史（ひさし）（自民党相模原）

Q 地域医療支えるオンライン診療 実施状況と環境整備の見解は

市長 国のホームページでは、市内の28施設が公表されている。環境の整備は、国における指針の見直しに関する検討会の動向を注視しつつ、慎重に検討すべきものと考えている。

Q 時代劇撮影に適した里山風景 オープンセットの誘致の見解は

市長 フィルムコミッション事業を通じて撮影を誘致している。オープンセットの建設について検討された場合は、そのセットを保存し、再度利用できるよう協議していきたい。

その他の質問　新型コロナウイルス感染症対策など

議 一般質問

たる、一般質問の
抜き出しました。

の市政全般
質問を
と言うんだよ。

議会中継（録画）

三須 城太郎（みすじょうたろう）
（市民民主）

Q 子供たちの体力低下 体力・運動能力向上の取組は

教育長 小・中学校等においては、児童生徒自らが、生涯にわたり運動に取り組めるよう、それぞれの目標に向かって、運動が楽しいと実感できる授業づくりを実践している。

Q 利用者が増えているキャンプ場 更なる利用促進への取組は

市長 平日の利用料金に係る助成と併せ、周辺の店舗等への立ち寄りを促進するためのクーポンチラシを配布する。また、取材の誘致、周遊冊子の配布等、利用促進に取り組んでいく。

その他の質問　公共施設／火葬場など

マイクロツーリズム促進事業第１弾
「WEEKDAY CAMPキャンペーン」チラシ

小田 貴久（おだたかひさ）
（市民民主）

Q 新型コロナウイルス感染症 変異株を確認した際の対応は

市長 変異株への感染が疑われる患者に対しては、入院の対応を行うとともに、積極的疫学調査を徹底し、幅広い関係者への検査も実施し、感染拡大防止に取り組んでいく。

Q 「アートラボはしもと」の再整備 民間活力の導入の効果は

市長 財政面での負担軽減が図られるとともに、民間施設と一体的に整備することにより、認知度が向上し、街のにぎわいづくりにも寄与する施設となることが期待される。

その他の質問　一般ごみの収集／下水道事業など

南波 秀樹（なんぱひでき）
（公明党）

Q ＳＤＧｓパートナー企業との連携 市のアピールと関係人口増加は

市長 企業等と連携を深め、校外学習や企業研修等で体験できるプログラムを作成するとともに、市民や市外の方々にも発信し、ＳＤＧｓを学んでもらえるよう取り組んでいきたい。

Q 医療的ケア児者の安心の取組 人材育成や協議会の設置は

市長 コーディネーターの育成と配置については、県の養成研修を松が丘園職員が受講する予定である。医療や福祉等の関係機関が連携を図る協議の場についても検討していく。

その他の質問　行きたくなる、居たくなる「まち」を目指してなど

五十嵐 千代（いがらしちよ）
（颯　爽）

Q 子どもアドボカシー（※） 本市の認識と取組状況は

市長 子どもアドボカシーの強化は重要であり、施設等で子どもの安全確保を前提に子どもたちの声が尊重され、更に寄り添った対応が図れるよう、環境づくりに取り組んでいく。

Q 中学校給食の検討状況 今後の進め方は

教育長 令和３年度にワークショップ開催やアンケート実施等により現状と課題の共有を図るとともに、ニーズやアイデア等への意見を伺い、令和４年度以降、方向性を定めていきたい。

その他の質問　相模原市行財政構造改革プラン（案）など

※子どもアドボカシー
子どもが自らの考えを整理することや意見を表明することを支援したり、本人に代わって発言したりすること。

さがみはらSDGsパートナー

「さがみはらＳＤＧｓパートナー」ロゴ

関根 雅吾郎（せきねまさごろう）
（市民民主）

Q 年間３億の街路樹維持管理費 市民に管理してもらう制度は

市長 街路樹には景観形成等の効果があり、適正に維持管理している。今後は街美化アダプト制度（※）による維持管理の在り方を、参加団体の意見をいただきながら検討していきたい。

Q 駅前の市有地にマンション建設 賃料収入で歳入確保の見解は

市長 新たに長期未着手事業用地を貸付対象とするほか、公共・公益の事業の用途等に限定してきた貸付要件を、定期借地権の活用等による民間事業の用途への拡大を検討している。

その他の質問　相模原協同病院・県立相原高校周辺／災害時協力井戸など

※街美化アダプト制度　４面参照

後田 博美（うしろだひろみ）
（公明党）

Q 使用済み紙おむつの環境負荷 分別してリサイクルするシステムは

市長 メーカーや一部の自治体で、燃料用のペレット化やパルプ繊維に再生する実証実験等が行われており、本市でも、今後の高齢化社会を見据え、調査研究を進めていきたい。

Q 県のＳＤＧｓつながりポイント（※） 導入に向けた検討状況は

市長 地域課題の解決等につながるとともに、ＳＤＧｓの理解が深まるものと考えている。既に取組を進める他市の状況や費用対効果等を見極めながら、検討を進めていきたい。

その他の質問　新型コロナウイルス感染症対策／困窮者支援など

※ＳＤＧｓつながりポイント　地域の社会的課題の解決を図る活動に、ポイントを通じて住民・店舗・企業の参加を促し、地域活性化とＳＤＧｓの「自分ごと化」を図ることを目的とする事業

小野 弘（おのひろし）
（自民党相模原）

Q 淵野辺駅南口周辺まちづくり 実現へ向けての今後の取組は

市長 各公共施設の機能性と利用者の利便性を高め、さらに、鹿沼公園の魅力向上を図ることで、将来も発展し続ける魅力あるまちとなるよう、市民の皆様と共に取り組んでいきたい。

Q 子どもたちの健康な生活 学校と専門家との連携は

教育長 学校医、学校歯科医が養護教諭と連携して、児童生徒の心身の健康の保持増進に取り組んでいる。学校薬剤師には、学校の適切な環境の維持に必要な指導等をいただいている。

その他の質問　望まない受動喫煙対策の推進／児童養護の体制づくりなど

松永 千賀子（まつながちかこ）
（日本共産党）

Q 行財政構造改革プラン（案） 策定後の修正の考えは

市長 パブリックコメント等において意見を寄せていただいた方一人ひとりの想いを極力汲み取り、行財政構造改革本部会議で議論した上で、プランに反映させていきたい。

Q 少人数学級と市の基本方針（※）の 「過小規模校」の見直しを

教育長 基本方針は、地域特性を踏まえながら、クラス替えができない学年が発生する過小規模校の解消を図ること等を定めた。考え方を直ちに変更する必要はないものと認識している。

その他の質問　長期財政収支と各年度の予算など

※基本方針　平成29年３月に策定した「相模原市立小中学校の望ましい学校規模のあり方に関する基本方針」のこと。

3月定例会議 一般質問

服部 裕明（はっとり ひろあき）（自民党相模原）

Q 避難所における新型コロナ対策 備蓄状況と今後の進め方は

市長 マスク、非接触型体温計、手指消毒液、感染防止衣、段ボールベッド等を避難所倉庫等に備蓄している。今後も安心して滞在できるよう、物品の備蓄を充実していきたい。

Q 自転車交通事故対策 各区の特徴的な取組は

市長 緑区は市内外の学生等と連携し、イベントを活用した啓発等を、中央区は区内の高校等と連携し、下校時の声かけを、南区は南区学生自転車会議による啓発活動に取り組んできた。

その他の質問　条例の見直しなど

段ボールベッド等、備蓄している物品

※6次産業化
農業者が、農畜産物の生産(1次産業)だけでなく、食品加工(2次産業)、流通・販売等(3次産業)にも取り組み、経営を多角化すること。

たまご自動販売機

大槻 和弘（おおつき かずひろ）（自民党相模原）

Q さがみはら防災ガイドブック コロナ対策を踏まえた改訂は

市長 感染症対策に係る取組等を盛り込み、市民に防災に関する様々な情報を提供していくことが重要と考えている。早急な改訂に向けて取り組んでいきたい。

Q 「たまご街道」を守り育てる 安定経営への市の支援は

市長 自動販売機や6次産業化(※)に必要な機械等の導入費用を助成している。また、環境面及び防疫面に配慮した生産性に優れたシステム鶏舎等の施設整備に対する支援をしている。

その他の質問　シンボルマーク、マスコットキャラクターなど

鈴木 秀成（すずき しゅうせい）（市民民主）

Q 東林間2丁目の未利用市有地 利活用の見解と今後の取組は

市長 未利用市有地は売却等の処分を基本としているが、当該地は下水道管の移設に多額の費用がかかる等の課題がある。今後は周辺環境との調和等に配慮しながら検討していきたい。

Q 高相合同庁舎と相模原南警察 県による再整備の日程は

市長 新高相合同庁舎は令和8年度に供用開始予定で、相模原南警察署は7年度に基本設計、8年度に実施設計、9年度から11年度の3か年継続事業で建築工事を行う計画と伺っている。

その他の質問　峰山霊園／市役所周辺駐車場貸付事業など

古内 明（ふるうち あきら）（自民党相模原）

Q 健康づくりに向けた普及啓発 コロナワクチン接種会場の活用は

市長 接種後の経過観察の時間を有意義なものとするため、接種会場では、介護予防の相談やがん検診の案内等を行うとともに、健康づくりの普及啓発用の冊子等を配布していきたい。

Q 自治会等集会所建設補助金 緊急性のある要件の見直しは

市長 補助金制度は、計画的な補修が対象で突発的な損壊事案は対象としていないが、集会所等の確保、維持は重要であり、特別な事情が生じた際は必要に応じて検討していきたい。

その他の質問　地域防災を担う消防団など

大崎 秀治（おおさき ひではる）（公明党）

Q 安全な避難行動につながる マイ避難マップ作成の取組は

市長 「さがみはら防災マップ」は、避難経路等、各自が必要とするデータを追記した、オリジナルの避難マップを作ることができるので、市民に活用してもらえるよう周知したい。

Q コロナワクチン接種の取組 障がいのある方への対応は

市長 視覚障害のある方には、クーポン券は点字により案内する。集団接種会場では、障害のある方に必要に応じ職員が付き添いを行う等、合理的な配慮に努め、接種していただく。

その他の質問　障がいのある方への支援／ＳＤＧｓの取組みなど

小池 義和（こいけ よしかず）（市民民主）

Q 都市計画税の使途の明確化 納税者への周知方法と内容は

市長 都市計画事業費等への充当について明示することにより、使途を明確にするよう国から示されており、「市税のしおり」で都市計画税の使途と充当額について明示している。

Q 認知症に関する相談・支援 市の対応と取組は

市長 高齢・障害者相談課、地域包括支援センターや、認知症専門医等で構成する「認知症初期集中支援チーム」、北里大学病院に設置の「認知症疾患医療センター」で対応している。

その他の質問　共生型サービスなど

阿部 善博（あべ よしひろ）（自民党相模原）

Q 市長就任から2年が経過 総括と今後の取組は

市長 市民の意見を様々な方法で伺いながら、安全と安心を守るため、全力で取り組んできた。引き続き市民と対話しながら、ともに考え、行動し、輝かしい未来を切り拓いていく。

Q デジタルトランスフォーメーション(※) 取組の現状と目指す姿は

市長 基幹業務システムの運用に係る財政負担等が大きいことが課題である。今後は、国提供の標準システムへ移行すべく準備を着実に進め、サービスの抜本的な変革を図っていく。

その他の質問　本市の構造改革など

詳しい内容については、
市議会ホームページや
議会中継(録画)をご覧ください。

※デジタルトランスフォーメーション
略称「ＤＸ」。デジタル技術を活用して行政サービスを変革すること。

陳情の審議結果

採択

▷預託法等の改正及び執行強化を求める意見書の提出について

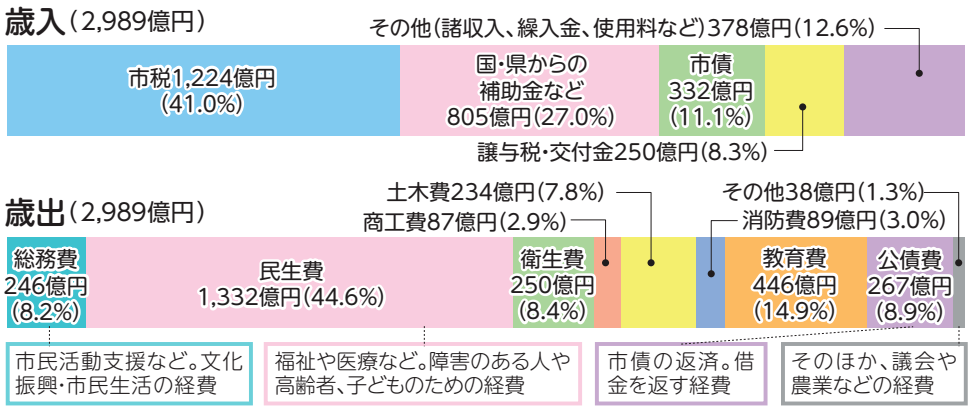
不採択

▷親教育を目的とした、別居、離婚における子どもの権利保護の勉強会、周知を求めることについて

▷７５歳以上の医療費窓口負担の現状維持を求めることについて
▷後期高齢者医療制度の窓口負担の２割化の中止・撤回を求めることについて
▷高齢者の特定健診の項目に「聴力検査」を入れることについて
▷加齢性難聴者の補聴器購入に国の公的助成を求めることについて
▷加齢性難聴者の補聴器購入に市の公的助成を求めることについて
▷新型コロナウイルスに関連する調査と情報提供を求めることについて
▷すすきの町福祉施設建設について

令和3年度予算について 審議

一般会計予算の構成



予算特別委員会分科会の審査

２月25日、全議員による予算特別委員会が設置され、須田毅委員長、大沢洋子副委員長が選出されました。予算特別委員会に付託された予算の、各分科会での主なチェックポイントは次のとおりです。

シティプロモーション推進事業　予算額600万円

人や企業に「住んでみたい」、「ビジネスをしてみたい」と思ってもらえるよう、様々な魅力やポテンシャルを市内外に効果的・戦略的に発信する。

チェックポイント
- 市の認知度を高める工夫は。
- シティプロモーション戦略のターゲットの在り方は。
- コロナ禍において、オンラインでイベントを実施する効果、デメリットは。

介護人材確保定着育成事業　予算額3,845万円

介護人材の確保・定着・育成を図るため、介護の仕事の魅力を発信するとともに、新型コロナウイルス感染症対策に係る研修や介護職員の勤務表彰、キャリアアップ支援、求職者等への就労支援等を実施する。

チェックポイント
- 福祉事業所等でのクラスターの発生状況及び支援と取組は。
- 介護職員の定着状況の実態把握と分析は。
- 定着しない理由と解決策、さらに人材確保と育成は。

中小企業研究開発支援事業　予算額6,172万円

人口減少社会における労働力不足に対応するとともに、地域企業の生産性向上や労働環境の改善を実現するため、様々な業種へのロボット導入を支援する。（ロボット導入支援事業）

チェックポイント
- ロボット関連事業の予算減の理由は。
- 令和３年度のロボット導入支援センターの運営と、今後の取組は。

リニアまちづくり関連推進事業　予算額1億3,414万円

広域交流拠点にふさわしい魅力あるまちづくりを進めるため、リニア中央新幹線の開業を見据え、都市基盤及び土地利用の検討や関係機関との協議等を行う。

チェックポイント
- 増額になった理由とその内容について、令和2年度と比較した令和3年度の取組は。
- リニア中央新幹線のトンネル掘削工事と東京都調布市の道路陥没事故に関して、市民からの声は。

要保護及び準要保護児童就学援助費　予算額4億229万円

経済的な理由により就学が困難な児童の保護者に対し、学用品費、給食費等の就学経費を援助する。

チェックポイント
- 就学奨励金の認定基準見直しの内容と経緯は。
- 支援を必要とする人が確実に申請できるよう、丁寧で分かりやすい制度周知を。

予算に対する討論要旨

詳しい内容については市議会ホームページをご覧ください。（掲載は発言順）

×　反対討論　日本共産党

❶予算編成方針でのマイナス19%シーリングの設定が市政運営に影響を及ぼしていることを指摘する。
❷ワクチン接種体制や医療体制の確保への独自の取組が無いことは残念である。
❸コロナ禍で、市民サービスや公共施設等を削減し、新たに市民に負担を求める行財政構造改革プランが策定されようとしていることは問題である。

○　賛成討論　公明党

❶真に必要な経常的な事業や、市民生活に直接関わる喫緊（きっきん）の課題に対応し、経費が計上されたものと理解するが、今後の希望ある展望も併せて示すよう要望する。
❷「さがみはらＳＤＧｓパートナー登録制度」等、企業や市民と協働して目標達成を目指す取組や、不妊治療や不育症検査等に係る経済的な負担軽減のための助成制度拡充の取組等を大いに評価する。

○　賛成討論　颯爽

❶行財政構造改革プランは、改革を断行する強い意志の表れと理解するが、市民が共感できる取組を見出していくよう求める。
❷子どもの権利の尊重について、社会全体で子どもの育ちと学びを保障していくよう求める。夜間学級は、一人ひとりのニーズと実生活に活かせる学びが展開されるよう期待する。

○　賛成討論　市民民主

❶真に必要な経常的な事業を中心としながら、新型コロナウイルス感染症の拡大防止事業等にも目配りがされたバランスの良い予算編成であると評価する。
❷ピーク時の50%にまで減少した財政調整基金の確保策についての検討は急務であり、強く要望する。
❸相模原スポーツ・レクリエーションパーク整備事業は基地の全面返還に向けて次のステップに通じる事業と考え、在日米軍との協議を着実に進めていただくよう要望する。

○　賛成討論　自民党相模原

❶安全・安心の地域社会のための予算の確保を評価するが、投資的経費の確保が不十分である。
❷コロナ禍での地域経済活性化への継続的な支援を要望する。
❸相模原協同病院の脳卒中センターや各メディカルセンター等への安定的な支援を要望する。
❹広域交流拠点整備事業について、最重要事業としての取組を評価し、高い位置付けでの事業継続を要望する。
❺ＧＩＧＡスクール構想（※）について、１人１台のタブレットＰＣ等の活用により、「さがみはら教育」の更なる推進を期待する。

用語解説　※GIGAスクール構想　1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことのない教育ICT環境を実現する。

SAGAMIHARA CITY COUNCIL

令和２年度常任委員会　活動レポート

常任委員会とは

常に設置されている委員会で相模原市には5つあるんだよ。
今回は次の2つの委員会を紹介するよー。

1 **総務委員会**
行政運営一般、シティプロモーション、財政、税金、災害対策、消防など

2 **環境経済委員会**
産業、環境保全、公園、清掃など

総務委員会　さがみはら気候非常事態宣言、みんなのシビックプライド条例等について審査

９月定例会議では、さがみはら気候非常事態宣言を採択し、政令指定都市として初の取組になったほか、３月定例会議では、さがみはらみんなのシビックプライド条例等について、議論が交わされた。今後も市の発展のために、議論を尽くしていく。

総務委員会の様子(令和３年３月30日)

環境経済委員会　都市公園条例の一部改正、39(サンキュー)キャッシュバックキャンペーン等について審査

9月定例会議では、スポーツ・レクリエーションパークの供用開始に伴い都市公園条例の一部改正を可決した。12月定例会議では、さがみはら39(サンキュー)キャッシュバックキャンペーンの結果等について、議論が交わされた。今後も市の発展のために、議論を尽くしていく。

環境経済委員会の様子(令和2年9月9日)

麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業に関する特別委員会(調査報告)

令和３年１月29日、麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業に関する特別委員会による調査報告書が、同委員会委員長から議長へ提出されました。

なお、本特別委員会は２月15日の本会議において廃止が決定されました。

調査報告書の概要は次のとおりです。詳細は市議会ホームページでご覧になれます。

特別委員会委員長から議長へ報告書を提出

１　特別委員会の活動状況

（１）調査研究テーマ

次の2点を調査研究内容とした。

ア　事業の推進等に関する調査研究

イ　問題の再発防止に向けての調査研究

（２）活動内容

本特別委員会は、令和2年2月25日に設置されて以来、20回にわたり委員会を開催した。委員会における主な活動内容は以下のとおりである。

ア　地方自治法第98条に基づく市長への書類請求と閲覧

イ　参考人招致（前市長、元副市長、元都市建設局長Ａ、元都市建設局長Ｂ、前麻溝台・新磯野地区整備事務所長）

ウ　活動の最終確認としての集中審議

エ　会派又は委員による意見表明

２　まとめ（委員間の共通意見）

本調査報告書は特別委員会委員が調査研究テーマと真摯に向き合い、取り組んだ結果であることから、令和3年度末を目標とした新たな事業計画の策定を進めている市当局におかれては、重く受け止め、今後の事業展開に活かされることを求める。

委員間の共通意見は以下のとおり。

（１）事業の推進と問題の再発防止に向け、具体的な対策を徹底し、一日も早く、地権者及び市民の信頼を回復する必要がある。

（２）事業における精度の高い事業計画の再構築と着実な遂行、市組織の問題の分析と改善策の徹底、地権者及び市民への丁寧な説明による理解と納得を得ることは、本事業に求められる重要事項である。

麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業に関する調査特別委員会(100条委員会)を設置

３月24日の本会議で、麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業に関する調査特別委員会が設置されました。この委員会には、地方自治法第100条第１項等の権限が委任され、関係人の出頭や記録の提出を求めることができ、正当な理由なく出頭、証言を拒否するなどした場合には、禁錮刑を含む罰則もあります。

委員は9人で、次のとおり選任されました。

◎委員長 ○副委員長

◎古内 明／○金子 豊貴男／羽生田 学
渡部 俊明／長谷川 くみ子／鈴木 秀成
南波 秀樹／大崎 秀治／小野沢 耕一

令和3年2月1日発行の市議会だより第212号に誤りがございましたので、訂正し、謹んでお詫び申し上げます。
訂正箇所：５ページ**石川達議員**の一般質問２問目の「Q」部分

石川 達(いしかわ いたる)(市民民主)

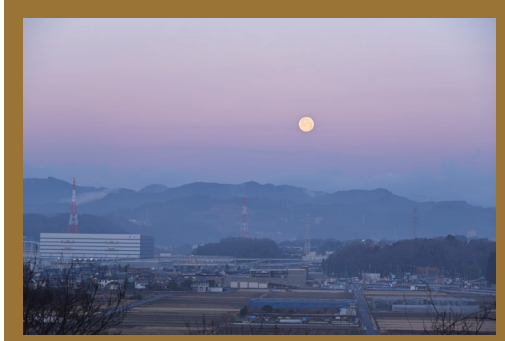
(正)若草
Q 若松小学校通学路の安全対策
現状と今後の整備の見通しは
教育長 現在、交差点に学童通学安全指導員を配置し、対応している。麻溝台８丁目交差点への歩道橋設置は、都市計画道路の整備時期等を踏まえ、進めていくものと考えている。

令和2年度広報会議

広報会議では、市議会の活動状況を広く市民に周知し、議会及び市政に対する理解を深めてもらうため、議会に関心をもっていただけるような広報の在り方や、市議会だよりの編集、定例会議ポスターの作成等について協議を行っています。

令和2年度の任期が終わります。1年間ありがとうございました。
※写真撮影時のみマスクを外しています。

さがみはらLOVE フォトギャラリー



「丹沢に沈む満月」
(南区下溝／八景(はけ)の棚)
南区　村上 清光さん

早朝、日の出前、丹沢西方に残る満月の大きさに感激し、シャッターを切りました。

写真を募集しています！

フォトギャラリーとして
さがみはら市議会だよりに
掲載する写真を随時募集しています。

応募方法　Eメールか郵送で、住所、氏名、電話番号、タイトル、撮影場所、コメント(50字以内)を書いて、政策調査課(Eメール seisakuchousa@city.sagamihara.kanagawa.jp ／〒252-5277　中央区中央2-11-15　電話 042-769-9803)へ

【注意事項】
○応募者本人が相模原市内で撮影した写真のうち、他のコンテスト等への応募をしていないものに限ります。
○Eメールの場合、１通の容量は11MB以内で送ってください。
○採用された方には連絡を差し上げます。なお、ご応募いただいた写真やデータ等は返却しません。
○肖像権、登録商標の無断転用、著作権の侵害等に関するトラブルには、相模原市議会は一切の責任を負いません。
○掲載作品の著作権は作者に帰属しますが、相模原市議会がホームページ等で使用することができるものとします。

相模原市議会の詳しい情報はコチラから→ 相模原市議会 検索
※この市議会だよりは17万7,700部作成し、１部当たりの単価は8.03円です。
また、古紙配合率70%以上再生紙を使用し、ユニバーサルデザインの視点を持って取り組んでいます。

ホームページ　フェイスブック　「いいね！」してね!!　インスタグラム